

平成20年9月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年2月6日

上場会社名 横浜冷凍株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 2874 URL <http://www.yokorei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉川 俊雄
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 島居 寛 TEL(045)326-1010

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年9月期第1四半期の連結業績 (平成19年10月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月期第1四半期	35,010	0.6	1,293△	14.7	1,330△	16.5	743△	25.0
19年9月期第1四半期	34,791	10.2	1,515	10.9	1,594	12.6	991	22.3
19年9月期	124,555	—	3,352	—	3,601	—	1,916	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年9月期第1四半期	14	34	—	—
19年9月期第1四半期	19	81	19	10
19年9月期	37	51	36	93

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年9月期第1四半期	81,901		55,716		67.6	1,068	39	
19年9月期第1四半期	78,238		54,079		69.0	1,075	25	
19年9月期	77,485		55,610		71.3	1,066	09	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年9月期第1四半期	188	△1,701	2,024	1,802
19年9月期第1四半期	△3,324	△1,512	3,068	1,057
19年9月期	1,977	△7,282	3,735	1,294

2. 平成20年9月期の連結業績予想 (平成19年10月1日 ~ 平成20年9月30日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	64,730	2.1	2,280 △	2.9	2,330 △	6.3	1,255 △	7.3	24	20
通期	126,640	1.7	3,920	16.9	4,060	12.7	2,165	13.0	41	75

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 平成20年9月期 第1四半期の概況

当第1四半期における日本経済は、企業収益の改善にやや足踏みがみられるものの、設備投資は増加し、景気は引き続き緩やかな上昇基調で推移いたしました。しかし一方では、原油価格の高騰をはじめとした原材料高や米国経済の減速懸念等の不安要素を抱え、先行き不透明感の強い状況が続いております。

食品関連業界におきましては、安全・安心に対する消費者の厳しい視線のなか、関連企業による表示問題等の不祥事が相次いだこともあり、低調な消費動向を回復させるに至らず、依然として難しい事業環境が続いております。

このような状況のもと当社グループは、平成17年11月に発表いたしました中期経営計画（3ヶ年）の事業方針に基づき、冷蔵倉庫、食品販売の両事業とも顧客の求める商品・サービスの提供や新たな需要の開拓など積極的な営業活動に取り組み、業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期の売上高は35,010百万円（前年同期比0.6%増）となりました。利益面では、減価償却費をはじめとした冷蔵倉庫事業における原価の増加等により営業利益は1,293百万円（前年同期比14.7%減）、経常利益は1,330百万円（前年同期比16.5%減）、第1四半期純利益は743百万円（前年同期比25.0%減）となりました。

(2) セグメント別の概況

①冷蔵倉庫事業

当第1四半期末の国内冷蔵設備保管収容能力は、前期に新設いたしました横浜物流センターと加須第二物流センターが通年稼働となりましたことから、前年同期比46千トン増加の668千トンであります。

米国産牛肉の輸入は本格化せず、引続き顧客の在庫圧縮と物流経費削減の要請も強いなど厳しい事業環境でありましたが、新規顧客の開拓や冷蔵倉庫需要の掘り起こしなど、地域に密着した集荷活動に努めました。また、取り組み中であります貨物構成の見直しについても継続して実施いたしました結果、国内入出庫取扱数量は、前年同期に比べて8.5%増加の587千トンとなり、保管在庫量も6.1%増加いたしました。また、海外連結子会社でありますタイヨコレイ株式会社は、サムロン工場第3号倉庫7千トンの増設が完成し、冷蔵設備保管収容能力は、29千トンとなりました。業績は堅調に推移し、前年同期比で増収となりましたが、減価償却費等の増加により、利益面は減益となりました。

以上の結果、冷蔵倉庫事業の売上高は5,180百万円（前年同期比6.8%増）となりました。前期の第2四半期以降に新設いたしました物流センターの減価償却費負担等もありましたため、営業利益は1,297百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

②食品販売事業

全般に販売環境の厳しい中、水産品では主力商材の一つである海老が前年同期比でやや低調な取り扱いとなりましたが、畜産品は、米国産牛肉の輸入が本格化に至らない状況から、依然として豚肉の売上が好調で、鶏肉も増収となりました。しかし、食品販売事業において当期の事業目標としております利益率の向上につきましては、一部の品目では改善いたしました。海老相場の低迷や豚肉の仕入価格上昇により、全般の数値は不十分な状況であり、引き続き今後の課題として残されました。

以上の結果、食品販売事業の売上高は29,820百万円（前年同期比0.4%減）となり、営業利益は431百万円（前年同期比21.8%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期末における資産総額は81,901百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,416百万円の増加となりました。これは主に売掛債権の増加によるものであります。負債総額は26,185百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,311百万円の増加となりました。これは主に短期借入金と買掛債務の増加によるものであります。また、純資産につきましては、55,716百万円となり、前連結会計年度末に比べ105百万円の増加となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下、「資金」）は、前連結会計年度末に比べ507百万円増加の1,802百万円となりました。当第1四半期におけるキャッシュ・フローの状況と主な要因は次の通りであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は188百万円であり、その主な内容は税金等調整前第1四半期純利益1,295百万円、減価償却費722百万円及び仕入債務の増加額2,847百万円などの資金増加と、売上債権の増加額3,009百万円、たな卸資産の増加額753百万円及び法人税等の支払額632百万円などの資金減少によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は1,701百万円であります。その主な内容は新設物流センター建設をはじめとする有形固定資産の取得による支出1,629百万円などによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は2,024百万円となりました。これは短期借入金の純増加額2,500百万円などの資金増加と、配当金の支払額467百万円などの資金減少によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、現時点では、平成19年11月15日に公表いたしました予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

① たな卸資産の計上は、帳簿たな卸高によっております。

② 税金費用の計上は、年間の見積実効税率に基づいております。

③ その他影響額が僅少なもののについては、一部簡便的な手続きによっております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

要約連結財務諸表

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年9月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成19年9月期
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)						
I 流動資産						
現金及び預金		1,084	1,896	812	74.9	1,476
受取手形及び売掛金		20,222	20,533	310	1.5	17,527
有価証券		-	19	19	-	19
たな卸資産		9,380	7,763	△ 1,617	△ 17.2	7,010
繰延税金資産		377	320	△ 57	△ 15.1	320
その他		481	545	63	13.2	540
貸倒引当金		△ 109	△ 94	15	-	△ 98
流動資産合計		31,436	30,984	△ 452	△ 1.4	26,796
II 固定資産						
有形固定資産						
建物及び構築物		18,343	21,712	3,369	18.4	21,969
機械装置及び運搬具		3,545	4,259	714	20.2	4,339
土地		15,772	16,293	520	3.3	16,301
建設仮勘定		1,870	1,365	△ 504	△ 27.0	707
その他		412	513	100	24.4	513
有形固定資産合計		39,944	44,145	4,200	10.5	43,831
無形固定資産		1,725	1,741	15	0.9	1,764
投資その他の資産						
投資有価証券		4,377	4,199	△ 177	△ 4.1	4,311
その他		889	995	105	11.9	919
貸倒引当金		△ 136	△ 165	△ 29	-	△ 137
投資その他の資産合計		5,131	5,030	△ 100	△ 2.0	5,093
固定資産合計		46,801	50,917	4,115	8.8	50,688
資産合計		78,238	81,901	3,662	4.7	77,485

要約連結財務諸表

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前年同四半期 (平成19年9月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年9月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成19年9月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	15,097	14,716	△ 381	△ 2.5	11,869
1年以内に償還予定の転換社債	1,049	-	△ 1,049	-	-
短期借入金	3,500	7,000	3,500	100.0	4,500
未払法人税等	791	609	△ 181	△ 22.9	759
未払費用	1,090	1,164	73	6.8	1,026
その他	1,066	1,492	426	40.0	2,383
流動負債合計	22,594	24,982	2,388	10.6	20,538
II 固定負債					
繰延税金負債	659	419	△ 240	△ 36.4	503
退職給付引当金	636	493	△ 142	△ 22.4	531
役員退職慰労引当金	211	232	21	10.1	244
その他	57	57	△ 0	△ 0.0	57
固定負債合計	1,564	1,203	△ 361	△ 23.1	1,336
負債合計	24,158	26,185	2,026	8.4	21,874
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	10,543	11,065	522	5.0	11,065
資本剰余金	10,586	11,109	522	4.9	11,109
利益剰余金	32,234	32,969	734	2.3	32,692
自己株式	△ 415	△ 450	△ 35	-	△ 446
株主資本合計	52,949	54,693	1,744	3.3	54,421
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	1,127	721	△ 406	△ 36.1	847
繰延ヘッジ損益	-	1	1	-	0
為替換算調整勘定	△ 82	△ 18	63	-	14
評価・換算差額等合計	1,045	704	△ 341	△ 32.7	862
III 少数株主持分	85	318	233	274.1	326
純資産合計	54,079	55,716	1,636	3.0	55,610
負債及び純資産合計	78,238	81,901	3,662	4.7	77,485

要約連結財務諸表

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成19年9月期
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高		34,791	35,010	219	0.6	124,555
II 売上原価		31,779	32,202	423	1.3	115,929
売上総利益		3,011	2,807	△ 203	△ 6.8	8,626
III 販売費及び一般管理費		1,496	1,514	18	1.2	5,273
営業利益		1,515	1,293	△ 222	△ 14.7	3,352
IV 営業外収益		89	59	△ 30	△ 33.7	301
V 営業外費用		10	21	11	110.0	52
経常利益		1,594	1,330	△ 263	△ 16.5	3,601
VI 特別利益		137	0	△ 136	△ 99.5	160
VII 特別損失		14	35	20	137.8	219
税金等調整前第1四半期 (当期) 純利益		1,716	1,295	△ 421	△ 24.5	3,542
税金費用		721	547	△ 174	△ 24.1	1,599
少数株主利益		4	5	0	22.2	26
第1四半期(当期) 純利益		991	743	△ 248	△ 25.0	1,916

要約連結財務諸表

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期 (平成19年9月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第1四半期)	(参考) 平成19年9月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,716	1,295	3,542
減価償却費	588	722	2,671
退職給付引当金の減少額	△ 34	△ 37	△ 139
固定資産売却益	-	△ 0	△ 1
固定資産除売却損	2	25	70
売上債権の増加額	△ 4,191	△ 3,009	△ 1,489
たな卸資産の増加額	△ 3,544	△ 753	△ 1,155
仕入債務の増加額	3,834	2,847	595
未払費用の増減額(減少:△)	△ 18	137	△ 83
その他	△ 805	△ 411	△ 302
小計	△ 2,452	816	3,708
法人税等の支払額	△ 878	△ 632	△ 1,767
その他	6	4	37
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,324	188	1,977
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,514	△ 1,629	△ 6,435
有形固定資産の売却による収入	0	1	14
その他	2	△ 72	△ 861
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,512	△ 1,701	△ 7,282
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	3,500	2,500	4,500
配当金の支払額	△ 424	△ 467	△ 890
少数株主への配当金の支払額	-	△ 2	△ 18
その他	△ 7	△ 4	144
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,068	2,024	3,735
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△ 4	40
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△ 1,765	507	△ 1,528
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,822	1,294	2,822
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,057	1,802	1,294

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前年同四半期（自平成18年10月1日 至平成18年12月31日）

	冷蔵倉庫事業 (百万円)	食品販売事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,852	29,929	9	34,791	—	34,791
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	256	—	—	256	(256)	—
計	5,108	29,929	9	35,047	(256)	34,791
営業費用	3,742	29,377	1	33,121	153	33,275
営業利益	1,366	551	7	1,925	(410)	1,515

当四半期（自平成19年10月1日 至平成19年12月31日）

	冷蔵倉庫事業 (百万円)	食品販売事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,180	29,820	8	35,010	—	35,010
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	262	—	—	262	(262)	—
計	5,443	29,820	8	35,273	(262)	35,010
営業費用	4,145	29,389	1	33,537	180	33,717
営業利益	1,297	431	7	1,736	(442)	1,293

(参考)前期（自平成18年10月1日 至平成19年9月30日）

	冷蔵倉庫事業 (百万円)	食品販売事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,072	106,447	36	124,555	—	124,555
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	892	—	—	892	(892)	—
計	18,965	106,447	36	125,448	(892)	124,555
営業費用	15,358	105,298	7	120,664	538	121,203
営業利益	3,606	1,148	28	4,784	(1,431)	3,352